



障がいのある方を見かけたら思いやり運転を



このマークをご存知ですか？

『白杖SOSシグナル普及啓発シンボルマーク』です。

白杖(はくじょう)とは・・・

視覚に障がいのある方が、歩行の際に路面や周囲の情報を得て、障害物などから安全を確保するために使用する杖です。

白杖を頭上50cmに掲げている時は、視覚障がいのある方が周囲にサポート(SOS)を求めている合図です。

運転者には

「身体に障がいがある方が車いすで通行していたり、白や黄色の杖を持った人や盲導犬を連れた人が歩いている場合は一時停止か徐行をして、これらの人の通行を妨げないようにすること」と定められています。(道路交通法第71条第2号)

白杖SOSシグナルを見かけたら

- ①まず声を掛けましょう。
- ②困っていることを聞きましょう。
- ③サポートしましょう。

